

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第101号>

## かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠  
 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F  
 TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194  
 Email: iguren@kanagawa-iguren.com  
<http://www.kanagawa-iguren.com> 毎月15日発行

### 東北・関東巨大地震

芝 忠

このたびの地震は連日報道されているように、言葉に言い表せないような衝撃を私たちに与えている。一方、首都圏での出来事も凄かったと思います。友人などから筆者に届いているメールを紹介します。

「ゆりかもめに乗車中に地震に遭いました。ゆりかもめが振り子のように揺れ、上下にもドスドスと突き上げられ、30メートルの高架から車両が転げ落ち、ここで死ぬのかと思うような揺れでした。ゆりかもめから脱出した後(日の出駅)、余震もあり、交通機関が停まり、帰宅難民でした。10時間かかって夜12時に家に帰りつきました」

「私は講師で行っている深川木場の中学校の5階の体育館にいました。ちょうど体育館で『卒業生を送る会』が終わろうとしていたときに激震が来て、子供達は持ち込んだ自分の椅子に潜り込んだりしてパニックでした。校舎の脇の運河を見ると川面が波立っていました」

「私は3月3日から6日にかけて宮城県気仙沼市に出張、4日は現地の中学校で、砂浜環境とハマグリ資源の保全について出前授業をしました。周辺の砂浜海岸などを踏査して見ていました。宿泊したペンションは海岸から直ぐでしたので、大津波に襲われたと思います。**わずか1週間前にいた気仙沼市の惨状をニュースで見て、自分が命拾いをした**ことがわかりました。三陸海岸は地盤が沈下を続けているので、砂浜の保全が難しいところであることを授業で話しました。インド洋のスマトラ沖の大地震で、海岸周辺が2m近く沈下し、付近の海岸線から砂浜が消えました。海岸で砂が流動しても地盤が安定していれば復活が期待できます。しかし、海岸全体が沈むと新しい砂の補給に長い年月が必要です」

「いわき市に住む友人からメールがきた。『我が家は廃墟と化した。塀は倒壊、瓦は蔵も家も半分が落ちた。家のガラスは粉々、壁はすべて落ちた。門は辛うじて残ったが塀はなし。蔵の壁も無い。本箱は無残。水道出ない、飯食えない、寝どころ確保に大童。近況速報、余震あり』テレビで惨状を見ることができたが、このようなメールを見ると本当に想像を超える状態」

「当方はたまたま休みを取っており、ひどい揺れが来たので、思わず机の下に隠れると、机の上にあったFAX機が飛ぶように落ちた。本棚から本がどんどん落ちていくのを下から見ていた。いやー怖かった。」

「建設関係の仕事をしています。当日は土木学会のクライストチャーチ地震調査報告会に出ていました。会場は駒場の東大生産技術研究所の新しいビル、報告を聞いている途中、緊急警報が鳴り、激しい揺れがきて、皆、外国の地震どころではなく、全員表に出た」

神奈川中小企業センターでもシフト21の事務局長有村さんが講演中で「13Fにおりまして、高層階ならではの振られるような揺れにあいました。居合わせた人たちで、**ともかく机にしがみついたり、床にへたってしのぎました。**仕事を中止して、鶴見まで歩いて帰りました。」

異グ連常務理事の八幡さんは「渋谷区役所の3階で客と面談中に地震に遭い、窓ガラスが割れるので逃げましたが、4階以上の職員は庭に避難しました。相当長く、音を立てて建物がきしみましたが、本や文具が落ちる程度でした。私は私鉄、JRいずれも運転見合わせでうろろさせられましたが、最終的に青山学院の体育館で寒さに震えて殆ど眠れず一泊しました」

「工学院大学の友人は、新宿西口の校舎を一般開放し、今朝まで世話役として徹夜していました。1200人ぐらいの人を受け入れたとのこと」

米国ミシガン州から「日本は地震と津波で大変なことになっているそうで、心を痛めています。皆さんのご無事を心からお祈りします」、一緒に泊まった根岸さんのドイツにおられる息子さんから電話がありましたし、筆者の米国にいる娘から電話があった。海外でも大きく報道されている。

筆者は「**織方・根岸・芝の三人がセンターに泊まりました。冷蔵庫脇の書籍の束が崩れ、パソコン棚が破壊されました。交流プラザの奥の書棚が倒れ、手前側が変形、異グ連事務室内も書類が散乱しました。センター建物も屋上の水タンクの一部が壊れ水浸し、13F、14Fの会議室の使用が困難、エレベータも故障**」という具合でした。改めて、今回の地震の凄まじさに驚くとともに、**東北の被害者の方々に心からお見舞いとお悔みを申し上げ、また支援の方々とともに頑張っていたきたいと思います。**

## 産学官交流サロンのコーナー

おなじみ尾上町サロン (ぶらり参加大歓迎!!)

3月18日(金)の尾上町サロンは諸般考慮し、中止とさせていただきます。

日時：原則第一・三金曜日(04月01日、15日、5月06日、20日) 17:15~19:30

場所：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所 参加費：1000円(現物も大歓迎)

話題：自由に持ちより(テーマの事前予約OK) 問合せ：芝、八幡、鈴木 045-633-5142

「神奈川新産学公交流サロン」 西湘サロンのご案内

西湘サロン開始5周年を記念(開催30回記念)して、3弾シリーズを開催中です。

第1弾：「伝統を守り続けて創業135年“老舗呉服店経営を語る”」山田呉服店代表取締役山田彰夫氏 済

第2弾：「幕末から明治維新にかけての湯本村の発展と福住家について」

箱根の老舗旅館“萬翠楼福住” 楼主 福住治彦氏 済

第3弾(第32回西湘サロン)：

\*日時：平成23年5月09日(月) 18:00~20:00(開場17:30)

\*場所：小田原市第三区公民館(小田原市栄町1-16-41)神仏具ストウ商店と揚げたてっこの間です。

\*話題提供：ガラス作家・ipada 代表 濱館 寛氏

\*会費：1,000円(ビールと簡単なおつまみ付)

\*申込：異グ連事務局 島津、吉池、芝 045-633-5142

第43回よこはま新産学交流サロン開催案内

日時：H23年4月20日(水) 18:00~20:30

場所：神奈川県中小企業センター 5階会議室

テーマ：「そうだったのか、デザイン！」

~その誕生と歴史、そして現在~

佐々木デザインズ/ジオ KDF 理事 佐々木 勝氏

会費：1,000円(ビールと簡単なおつまみ付)

申込：異グ連事務局 杉本、織方、芝 045-633-5142

第34回かわさき経済人サロン開催案内

日時：H23年04月21日(木) 18:00~20:30

場所：川崎市産業振興会館 10階 第一会議室

テーマ：「先端技術に携わる技術者教育への提言」

アイコンテクノ株式会社

代表取締役会長 金子和夫氏

会費：1,000円(ビールと簡単なおつまみ付)

申込：異グ連事務局 松井、芝 045-633-5142

第42回よこはま新産学交流サロン(2月16日)の報告

織方盛男

横浜開港記念150周年を一昨年迎えましたが、海を利用した物流業務の流れを具体的な実務を引き合いにしての勉強会をしました。売買契約にはじまり、通関、倉入れまで非常に複雑な書類の流れがモノの流れのバックにシステムとしてあることが良く分かりました。

テーマは「輸入事始め」、講師は坂本俊寛氏((社)神奈川経営管理センター)で終了後懇親会を行いました。

神奈川異グ連会員グループの紹介

コミュニケーショングループ川崎異業種研究会(略称：川異研) 会長(第11代)：紀中 靖雄氏

会長挨拶<要旨>：世界中に溢れている資本が、金融派生商品に投機されグローバル化した世界経済が急拡大してきました。その誇張した世界経済も破綻して、世界経済は100年に一度のパラダイムシフトを迎えようとしています。企業を取り巻く経営環境も厳しく、景気後退が深刻化しています。生き残りをかけた企業力が問われる今だからこそ、発想の転換を図る為に色々な価値観を持った異業種のつながりを大切にすることが重要だと考えています。

設立目的：会員相互の情報交換、技術交流、研究開発などの活動を通じて企業の体質の強化を図り、併せて大学及び工業試験所等公共機関の協力を得て、地域産業の振興を推進する。 1987年(昭和62年)7月9日発足

○経営・技術情報の交換

○経営者の管理能力の向上

○技術の交流

○共同研究による商品開発・協働事業など

会員31社：製造14社(材料1、機電8、商品2、食品1、鍍金1、その他1)、

物流3社、インフラ3社(ガス1、洗浄1、ビル1)、事務用品販売1社、葬儀1社、ソフト1社、

不動産1社、印刷1社、大学1、サービス5社(会計1、知財2、デザイン1、コンサル1)

**活動状況**：○総会 1/年：年次報告、基調講演、懇親会  
 ○例会 1/月：毎月問題テーマ提起とディスカッション、懇親会  
 ○分科会 1/月：毎月企業経営に密着したテーマの学習、懇親会  
 ○産学連携：社会科学系和光大学へ企業経営者が出張講義、学生の創業プラン評価・指導

**事務局**：〒214-0014 川崎市多摩区登戸 2102-1 第2井上ビル 2F 川崎商工会議所多摩麻生支所内  
 TEL044-932-1100 FAX044-932-1101 URL：<http://www.kawaiken.jp/> Mail：[tama@kawasaki-cci.or.jp](mailto:tama@kawasaki-cci.or.jp)

記者の目（川異研の特徴）

- 1、**若さ**：会長と2人の副会長は、この数年の間に事業承継を受けた30、40代の新進気鋭であり、全国的に異業種交流が“飽き”“マンネリ”に陥っている中で活発な活動が光る。
- 2、**製造業が多い**：空洞化が叫ばれてから久しいが、元気なものづくりが生きている。  
 またメンバーは多岐にわたりバラエティに富みバランスが良い。グループネットワークで何でもできる。
- 3、**事務局**：川崎商工会議所が異業種交流を重要な施策の一つとして位置付けている。  
 川異研からの推薦で金究武正氏（山勝電子工業株式会社社長）が、H22年10月第5代異グ連議長に就任されました。

### かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

#### 新たなプロジェクトの発足 **首都圏・秋田（異業種交流）応援団** 織方盛男

さる2月26日（土）中小企業センターにおいて、表題の新たなプロジェクトがスタートしました。  
 昨秋の国勢調査速報値の発表（2/25）でも人口減少率トップの秋田県（-5.2%）を、「人、物、情報」の面から何とか活性化したい（発起人の一人である宮川豊氏：元神奈川中小企業同友会事務局長 談）と、神奈川異グ連の支援で発足会が開催されました。

出席者は神奈川県在住の秋田県出身者を始めとして首都圏の秋田県人会の皆様、秋田応援団賛同者、神奈川異グ連からは7名（芝、杉本、魚崎、八幡、村上、宮島、織方）が参加、さらに神奈川新聞、秋田さきがけ新報の記者も出席され、総勢25名での旗揚げとなりました。

参加者全員の自己紹介、発足の趣旨説明、Uターン体験者の報告、さらに活発な意見交換があり、6月ごろをめどに本日の意見を盛り込んだ活動計画を作成することとし、その後懇親会へ移行し歓談しました。

#### まんてんプロジェクト

千田泰弘

- 第15回大田工業フェアにあわせ開催された品質保証セミナーにて「**航空宇宙産業の品質保証の考え方とまんてんの取り組み**」について講演した。
- 2月9日に日本経済新聞に水上飛行機開発に関する記事が掲載され、多方面の反響があった。
- 2月15日、JASPA・ACPC発足一周年の総会を開催した
- 2月18日に新潟大学にて**UAV用小型ジェットエンジン開発のキックオフ**を行った。UAV用ジェットエンジン開発は今年9月末に終了するが、それ以降は事業化を行うこととしており、様々な可能性が考えられる。近く新潟を中心にUAVにかんする研究会を発足させることとなった。
- 2月24日、(財)日本立地センターが主催したセミナー「**航空宇宙産業の技術と次世代への可能性**」において、JAXA、三菱重工およびJASPAが講演を行った。
- 2月25日神奈川県西湘地域県政総合センターが主催した県西産業フェアに併設の講演会において「**中小企業よ航空宇宙産業への参入を目指せ**」という表題で講演を行った。航空機産業の特殊性と参入障壁、参入の仕方とタイミング、まんてん・JASPAの活動の事例、航空機産業政策の課題などを紹介した。

編集室注）講演者は全て 千田取締役です。

### 第115回日韓ビジネス協議会（2月23日）の報告

韓国企業紹介：(株)AG 美容関連アクセサリ事業 課長代理 朴乃垠（パクネウン）氏

話題Ⅰ：「日越ものづくり機構計画」 クレデ経営コンサルタント事務所・所長 園部和弘氏

金型産業を中心にしたものづくり機構の計画、技術者の不足、ドイモイ政策、南部工業団地の紹介など。

話題Ⅱ：「最近のベトナム関連情報」 株式会社アクティブブリッジ・コンサルタント 池邊 正一郎氏

昨年のベトナム国内10大ニュース、レアアース、不動産、裾野産業、ピックアップニュースなど。

講演：「**液晶製品の安全クリーナ&エコせんごいの真髓**」 (株)アトム技研 部長 頼 俊蒼氏

トウモロコシから誕生した自然のクリーナーで、液晶画面やタッチパネルなどの手入れに最適である。

**第116回日韓ビジネス協議会定例会開催案内**

高橋導徳

**日時：2011年03月23日(水) 例会15:00~17:15 懇親会17:15~18:15**

場所：例会は神奈川中小企業センタービル 5階会議室

会社紹介Ⅰ：(株)イノベーショントレードパートナーズ 代表取締役 弼 光哲氏 取締役 近藤章平氏  
半導体設備の研究開発及び輸出入業務

会社紹介Ⅱ：(株)オリエンタル・シグマ 韓国にある日本人の貿易会社 事務局

話題：「韓国金型産業について」 (財)韓国金型産業振興会 東京事務所・所長 洪 正珉氏

講演：「13歳でベトナム難民として来日して」 合同会社 森羅万象 トレーディングマネージャー 宇田盤 幸氏

申込先：T/F045-311-0094 高橋迄 [mtakahas@tb3.so-net.ne.jp](mailto:mtakahas@tb3.so-net.ne.jp) 携帯 080-3171-4069**シフト21** 【<http://www.shift21.jp/>】

有村知里

3月定例会は「目からウロコ・筆跡心理学の生かし方」をテーマに、テレビ等メディアでもご活躍の筆跡鑑定人・根本寛様（日本筆跡心理学協会・会長）に、筆跡からわかる性格など興味深いお話をいただきました。たかが筆跡されど筆跡、自分の行動パターンを知ることでもできそうです。おかげさまで会場は満員御礼でした。

4月定例会は、昼間開催のご希望も多数あることから、初めて**ランチタイムミーティング**で行います。

■日時：H23年04月12日(火) 10:30~13:00

■場所：ギャラリーカフェ オルカエコーズ（横浜市中区山下町25-4ハリレラハウス1F TEL045-222-0352  
みなとみらい線日本大通り駅/元町・中華街駅徒歩5分、神奈川芸術劇場ウラ）

■テーマ：「起業を成功させるには」(仮)

■講師：株式会社日本レーザー 代表取締役社長 近藤宣之様

■参加費：ランチ・デザート付き 会員1,000円、一般3,000円（参加回数にかかわらず申し受けます）

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会（原則第2火曜日）を開催しております。ゲスト参加大歓迎。お問合せは有村まで。  
([arimura-c@nifty.com](mailto:arimura-c@nifty.com))**お知らせ****第37回中小企業政策研究会**

芝 忠

昨年6月、閣議決定により「**中小企業憲章**」が定められましたが、当面の経済情勢や、中小企業を取り巻く環境は厳しく、憲章や地方の中小企業振興条例の活用にも注目が集まっています。とりわけ中国をはじめとするアジア諸国の動きが、これからの日本中小製造業のあり方を厳しく問いかけており、憲章の精神との整合性を深く検討すべきであります。

そこで「**本格的国際化時代における日本中小企業の方角～中小企業憲章の背景と中小企業対策～**」の演題で、経済産業省関東経済産業局 産業部産業振興課・課長 渡辺 豊様に、ご講演いただきます。

当面するTPP（環太平洋連携協定）をめぐる政府の考え方にも触れられると思います。

■日時：H23年04月05日(火) 午後1時30分から3時まで、

■場所：神奈川中小企業センター6F大研修室にて。

会場が狭く定員50名ですが、もっと広い会場がキャンセルで空きましたら、会場を移します。

なお、終了後、同じ会場にて、異グ連の理事会を開催いたします。

連絡先：神奈川県異業種グループ連絡会議事務局 芝・島津(俊)・織方・杉本・

有村・愛(賢)・石館(同友会)・小川(神商連)

**事務局のコーナー**

**神奈川県異業種グループ連絡会議** 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】荒 直孝 ③田中弘一 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】杉本 明子 (芝 忠)

【木】松井 利夫 【金】①③⑤魚崎 誠也 ②④織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL：<http://www.kanagawa-iguren.com> Mail：[iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail [t-onogawa@pro.odn.ne.jp](mailto:t-onogawa@pro.odn.ne.jp) 小野川へお送りください。  
神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!